

川平稔先生日本医師会最高優功賞受賞
 玉城信光先生旭日双光章受章
 真栄田篤彦先生旭日双光章受章
 安里哲好先生日本医師会最高優功賞受賞

令和3年度、川平稔先生、玉城信光先生、真栄田篤彦先生、安里哲好先生が本県の医療、保健、福祉活動を通し県民生活の向上発展に大きく貢献されたご功績により、標記の栄に浴されております。

先生方のご功績を讃え、会報誌にご寄稿頂きましたのでご紹介いたします。
 この度の受章、誠にありがとうございます。

日本医師会最高優功賞を受賞して



コザクリニック 川平 稔

令和3年11月1日、日本医師会設立74周年記念式典並びに医学大会において日本医師会最高優功賞という栄誉ある賞を受賞させていただき大変嬉しく思っております。コロナ禍のため式典には参加することができませんでしたが、これまで私を支えてくださいました方々には深く感謝申し上げます。また、ご推薦くださいました県医師会並びに中部地区医師会の皆様には厚く御礼申し上げます。

私の表彰理由は「医師会事業及び保健衛生活動に貢献した功労者」とあり、医師会役員としての功績では、特に中部地区医師会理事として平成10年4月より4年間、同副会長として8年間、また同監事として8年2ヶ月までの約20年活動したことだと思います。また、この間、中部地域を拠点とする看護師養成校の開設に向けて様々な取り組みを行いました。平成20年4月には長年の夢であった「中部地区医師会立ぐしかわ看護専門学校」を開設し、開設後も経営・運営委員会委員として6年間務めてきました。

この他、中部地区救急医療協議会や中部地区MC（メディカルコントロール）協議会委員等も務め、中部地域の救急医療体制の課題解決に取り組まれました。

開業間もない昭和63年、医師としての使命感から旧与那城町（現うるま市）桃原小学校医を拝命、その後、北中城村立北中城小学校、具

志川市（現うるま市）赤道小学校、校医となり、平成6年から現在まで沖縄市立中の町小学校学校医として33年間、児童・教職員の健康の保持・増進に携わってきました。さらに、予防接種事業では、市町村の集団予防接種担当医として、昭和63年から平成28年3月まで28年間務めてきたことが挙げられると思います。

これ等の医師会での活動や救急医療活動、学校医、予防接種活動は、私一人で出来るものではなく、一緒に活動を支えてくれた皆さまのご支援、ご協力の賜だと思っております、心から感謝申し上げます。

今後とも、健康に気をつけながら微力ではありますが、地域医療に少しでもお役に立つよう努めて参りたいと思っております。今後とも宜しく御指導下さいますようお願い致します。

<主な経歴>

中部地区医師会

- 平成10年 4月 一般社団法人 中部地区医師会 理事
- 平成14年 3月 一般社団法人 中部地区医師会 副会長
- 平成14年 4月 一般社団法人 中部地区医師会 副会長
- 平成22年 3月 一般社団法人 中部地区医師会 監事
- 平成22年 4月 一般社団法人 中部地区医師会 監事
- 平成30年 6月 一般社団法人 中部地区医師会 監事

沖縄県医師会

- 平成10年 4月 社団法人 沖縄県医師会 代議員
- 平成28年 3月 社団法人 沖縄県医師会 代議員